

(社)日本建築学会 近畿支部
2008年度第2回空気環境部会議事録(案)

日時 : 2008年7月23日(水) 17:00~19:00
場所 : 建築学会近畿支部
出席者 : 東(賢), 井上, 清田, 小早川, 竹村, 檜崎, 桃井, 山中(主査), 東(幹事), 甲谷(幹事) 以上10名

資料 : 議事次第 (資料2-1)
2007年度第1回空気環境部会議事録(案) (資料2-2)
第2回空気環境シンポジウム企画案 (資料2-3)
家具の化学物質放散資料(東実千代委員, 文献×1) (資料2-4)
家具の化学物質放散資料(竹村委員, 文献×3, SGマーク) (資料2-5)
家具の化学物質放散資料(小早川委員, JIS) (資料2-6)
家具の化学物質放散資料(東賢一委員, 海外基準) (資料2-7)
家具の化学物質放散資料(檜崎委員, 文献×1) (資料2-8)
家具の化学物質放散資料(檜崎委員, 文献×1) (資料2-9)
ホルムアルデヒド吸着性能実験の紹介(清田委員) (資料2-10)

前回議事録案(2008年度第1回)が承認された。

議事:(以下,赤字は宿題)

1. 第2回空気環境シンポジウム「(仮)アスベスト問題の現状と課題」の企画

- ・ 日程 : 11/15(土)で決定。
- ・ 講演数 : 工事における対策技術(ゼネコン等)は無しとして,5題とする
- ・ タイトル : メインタイトルは「建物におけるアスベスト問題の現状と課題」とする。
各講師の講演タイトルは,幹事から最終確認する。
- ・ 時間配分 : 講演時間は全員35分(質疑込)とする。
- ・ 予算 : 参加費は,会員2000円,会員外2500円,学生1000円で確定。
講師謝礼は,支部規程の通りとする。
- ・ 資料作成 : 原稿は,パワーポイントで可,資料添付も可,書き下ろしは不要。
- ・ 講師からの提出〆切は10月末とする。

2. 研究紹介(清田委員)

- ・ 資料2-10に基づき,建具(炭ボード,炭ふすま,炭畳)のホルムアルデヒド吸着性能実験の紹介があり,以下の質疑がなされた。
- ・ ステンレスへの吸着,設置方法,実験精度,初期濃度,吸着性能の向上方法。

3. 家具の化学物質対策に関する話題提供:基準関係(小早川委員,竹村委員,東賢一委員)

- ・ 資料2-6に基づき,家具の性能試験方法に関するJIS,日本家具工業連合会の室内環境配慮マークの紹介があった。
- ・ 資料2-5に基づき,SGマークの紹介があった。
- ・ 資料2-7に基づき,ドイツの基準(ブルーエンジェル)の紹介があった。

4. 家具の化学物質対策に関する話題提供:文献・測定例(竹村委員,桃井委員,東実千代委員,檜崎委員)

資料2-4,2-5,2-8,2-9の文献は,次回に再度紹介することとする。

次回 : 11月15日(土) 13:00~ 場所:キャンパスポート大阪
内容: 第2回空気環境シンポ
次々回 : 12月12日(金) 15:00~ 場所:近畿支部会議室
内容: 家具の化学物質対策に関する話題提供(今回の継続)
次年度計画

以上(記録:甲谷)